

さっぽろ冬の プレーパークデイ

2/27 (土)

子どもの遊び場「プレーパーク」に行なったことがありますか？プレーパークはどんな人でもウェルカムな野外の遊び場です。今回札幌で活動している団体のうち、なんと4つのプレーパークが同時開催します！行ったことある人もない人も、子どもも大人も、みんなみんな遊びに行こうよ！

※プレーパークは参加費はかかりません。開催時間中はいつ来ても帰ってもかまいません。

さっぽろプレーパークデイ 会場

③ 子どもの体験活動の場
Co ミドリ

時間) 9:00~17:00
場所) 南区真駒内幸町2丁目
2-2 まこまる
アクセス) 地下鉄南北線
「真駒内」駅下車

子どもの体験活動の場 Co ミドリ
011-213-0906 (寺坂)



1 月寒公園

時間) 13:00~15:00
場所) 豊平区月寒西3条4丁目
月寒公園内歴史の森
アクセス) 地下鉄東豊線
「月寒中央」駅下車

月寒公園プレーパークの会
090-5332-1974 (奥田)

2 西岡公園

時間) 10:30~14:00
場所) 豊平区西岡487
西岡公園拡張地
アクセス) 中央バス
「西岡水源池」下車

自然遊びの会遊木森森
090-5071-9756 (濱下)

お問合せは下記のいずれかか、上記実施団体へ直接お問い合わせください。

○子どもの体験活動の場 Co ミドリ (担当: 寺坂) TEL:011-213-0906 MAIL:co_midori_makomaru@yahoo.co.jp

○公益財団法人札幌市公園緑化協会 (プレーパーク担当: 岡村・斎藤) TEL:011-596-0232 MAIL:play_park@sapporo-park.or.jp

プレーパーク（冒険遊び場）ってどんなところ？

- 「子どもが遊びをつくる場」

大人の決めたプログラムに沿って遊ぶのではなく、プレーパークにあるものを使って、自分のやりたいことを実現していきます。

- 「地域の人が運営」

子どもが思いっきり遊べる場所を、我が家みたいに作りたい！という考えを持った人が集まって、団体をつくり、知恵を出し合い運営しています。

- 「プレーリーダー（プレーワーカー）」

遊び場全体をコーディネートし、子どもたちの遊び心を刺激し、時には子どもの声を大人に伝える代弁者となるため、プレーパークを深く理解したスタッフが常駐します。

思いっきり遊びながら挑戦と失敗を繰り返し経験するために“ケガと弁当は自分持ち” “自分の責任で自由に遊ぶ”がモットーの遊び場です。

札幌のプレーパークのあゆみ

■ヨーロッパ発祥のプレーパークは、日本では昭和50年頃から導入され、札幌では平成15年頃から活動が始まりました。

■平成23年度に札幌市が「札幌市子どもの最善の利益を実現するための権利条例」に基づき、「プレーパーク推進事業」を始めると、徐々にその活動は広まり、平成28年2月現在、プレーパーク推進事業実施団体は10団体になりました。

■また、平成27年度より札幌市の補助事業として始まった子どもの体験活動の場Coミドリが常設型プレーパークを開始しました。

※詳しくは下記のサイトもご覧ください。（それぞれFacebookページもあります）



<http://www.sapporo-park.or.jp/playpark/>

子どもの体験活動の場 Co ミドリ

<http://comidoriko.wix.com/comidori>

～札幌のプレーパークの様子～

ぼくらがつくった自分の家！



ちょっと～、大人がのってもいいんですか！？



がお～！



ちょっとこわいけど、やってみる～



掘って掘って掘りまくるぞ～

